

第8回ユース部全国代表者会議開催！！

平成26年3月21日(金)から22日(土)にかけて、第8回ユース部全国代表者会議を福岡市にて開催しました。

第7回の会議とは違う顔ぶれもあり14名の参加がありました。これからのユース代表者会議の在り方について協議を行いました。様々な経験を積みたい、さらに知識を深めたいといった積極的な意見が出されました。情報交換でも各ユース部が抱える課題や現状、解決策など質問や回答が活発に交わされ、それぞれの単組が今後の活動へのヒントを得られた場になったと感じました。



2014春季生活闘争ブロック別上京行動にて 山田副委員長決意表明！！

公務員連絡会は、3月5日から7日にかけて、人事院が2013年の報告で表明した「給与制度の総合的見直し」を問題として、「2014春季生活闘争ブロック別上京行動」を実施しました。

その中で7日の九州・沖縄ブロック決起集会には、自治労連から関谷・山田副中央執行委員長が参加しました。

冒頭の吉澤事務局長の主催者挨拶の後、花村副事務局長から「給与制度の総合的見直し」に関して、地域間配分の見直しは一層格差を拡大することにつながるから反対であること、世代間配分は人事管理の在り方を含め幅広い議論を追求すること、技能・労務職員の給与は引下げ反対であることなどを確認し、①当面、人事院勧告制度の下で、人事院・政府との交渉・協議を強化し2014春季生活闘争で要求実現をめざすこと、②本年の最大の課題は、給与制度の総合的見直しであり、人事院との交渉・協議を徹底し、公務員給与を引き下げることになる地域間配分の見直し・実施反対を明確に掲げ、取組みを推進すること、③地域・職場での取組みが重要であり、県別集会、署名運動を始め様々な取組みを強化すること、などの取組み方針を意思統一しました。

その後、国公に続いて地公代表として自治労連から山田副中央執行委員長から決意表明が行われ、①今回地域民間準拠の名のもとに行われる、地域の公務員給与を一律に引き下げる地域間配分の見直しは拙速であり、今回の比較手法では本ブロックにおいては、民間賃金の低い全国12県中5県が偏在し影響は多大であること、地域間配分の見直しは地域間格差を拡大させ職務の均一性・サービスの公平性の観点からも看過できず、地域で働く職員のさらなるモチベーションの低下を招くことから反対であること、②50歳台での官民の役職構成の違いを棚上げしたうえで一律に行おうとしている高齢層の給与水準の引き下げは公平性の問題から多くの問題があること、③行(二)水準の引き下げについては、現在、業務のアウトソーシング化が進んでいる上に職員の生活水準が維持できなくなることから反対であること、等を意見表明し、給与制度の総合的見直しは重大な勤務条件の変更でありわれわれ地方公務員に与える影響は甚大であることから、今後も粘り強く闘いぬくことを確認しました。

その後は代表団による人事院交渉に参加し、人事院の藤倉職員団体審議官付参事官に対し、2月末の時点で自治労連の仲間から集まった概ね500名の個人要請署名を手交した上で、今回の給与制度の総合的見直しは拙速であり、特に直接的に公務員給与を引き下げる地域間配分の見直しは地域間格差を拡大させ、給与特例減額に続いて職員の士気を損なうことから反対であること、を訴えました。

給与制度の総合的見直しの中で地域間配分の見直しにあたっては、民間賃金指数の低い12県の中にわれわれ自治労連の多くの構成組織が入っていることもあり、中央での取組みを強化すると同時に、今後の動向を注視していく必要があります。



えびの市役所職員組合40周年記念式典が開催されました!!

えびの市役所職員組合の結成40周年記念式典及びレセプションを平成26年1月24日に開催し、多数の来賓やOB、組合員が参加しました。

記念式典では、松葉執行委員長が40周年の節目に当たり、これまでお世話になった全ての皆様に対し改めて感謝の意と敬意を表し、これからは職員組合らしい「目線を大切にしたい」考え方や活動を常に意識しながら、質の高い公共サービスの実現に向け、積極的な取り組みを行っていききたいとの言葉がありました。

続いて、多数の来賓を代表して全国自治団体労働組合連合 濱村中央執行委員長からえびの市役所職員組合の結成に際し、今日の確固たる組織を確立・発展を遂げる礎を築いた民主的労働運動の先駆者であるOBの方々に対して深甚なる敬意を表すとともに、組合員に対しては「自由にして民主的な労働運動」という運動理念を後世に伝承し、更なる発展をとげてもらいたいとのあいさつがありました。

記念式典に引き続いて開催したレセプションは、組合員相互の交流を深めつつ、OBの方々と共に改めて歴史を振り返る貴重な時間となったようです。

また、組合40年分の歴史を詰め込んだボード展示や豪華景品が当たる抽選会等が盛大に執り行われました。



2013★5.25 えびの市役所職員組合 — 40th Anniversary —



40th 記念誌



平成26年度「全連協旗開き」が開催されました!!

平成26年1月24日（金）赤羽会館に於いて新年恒例の「全連協旗開き」が開催されました。

岩田議長の挨拶で始まった旗開きは、来賓に花川北区長をはじめとする北区関係部署の方々、台東区役所職員組合、板橋学校労組、北区職員労働組合、北区公明党員団の方々、大松あきら都議、高木けい都議、そして太田昭宏国土交通大臣らを招き盛大に開催されました。

毎年恒例となった岩田議長が選ぶ一文字を今年は「躍」とし、昨年決定した2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けての躍進、また日本経済の躍など前向きな一年になるように願いを込めた文字となりました。

その後、懇談、橘ノ双葉さんによる落語、さらには恒例のじゃんけん大会が行われました。じゃんけん大会では豪華景品が数多く配られ、大いに盛り上がった懇親会となりました。

参加された皆様は、久しぶりに会った仲間や気の合う仲間と、美味しい料理を食べながら、楽しい時間を過ごすことができて、とても満足されていたようでした。

